

記載例

1. 工事概要

発注機関名	350306.山口市 防府土木建築事務所	発注担当者チェック欄	
		担当者	〇〇 〇〇
		TEL	000-000-0000

加盟団体名	S1000.各県建設業協会		
請負会社名	株式会社〇〇〇〇		
建設業許可または解体工事業登録	建設業許可 35:山口市知事 2.特定 00000号	TEL	000-000-0000
会社所在地	山口市山口市〇〇〇〇		
		FAX	000-000-0000

記入年月日	平成	年	月	日
工事責任者	〇〇 〇〇			
調査票記入者	〇〇 〇〇			

工事名	〇〇〇〇線道路改良(総合交付金)工事 第〇工区		請負金額	¥50,000,000 (税込)	※記金額のうち 特定建設資材(再生資源)に要した費用
工事施工場所 (地先等)	35203.山口市 山口市	工事種類	B-1.改良	工期(開始)	平成 年 月 日
	〇〇〇〇			工期(終了)	平成 年 月 日
工事概要等	掘削工13,330m ³ 盛土工3,000m ³ 擁壁工250m ³ 土工用防護柵700m ²		施工条件の内容	平成 年 月 日	再資源化等が完了した年月日
				震災関連	3.通常工事

建築面積	m ²	階数(地上)	階
延床面積	m ²	階数(地下)	階
構造		用途	

2. 建設資材利用実施

「再生資材利用量(B)」に、アスファルト・土砂・砕石等、再生材を使用したものがカウントされていることを確認！

建設資材(新材を含む全体の利用状況)					左記のうち、再生資材の利用状況(再生資材を利用した場合に記入して下さい)					再生資源利用率(B)/(A)*100	
分類	小分類	規格	主な利用用途	利用量(A)	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元種類	施工条件内容	再生資材の供給元場所住所	再生資材の名称	再生資材利用量(B)	
特定建設資材	コンクリート	1.生コン(新) 24-8-40BB		45.0 (トン)						0.0 (トン)	0.0%
				(トン)						(トン)	
		合計		45.0 (トン)						0.0 (トン)	0.0%
	コンクリート及び鉄から成る建設資材										
	合計										
その他建設資材	木材										
		合計									
	アスファルト混合物	2.密粒 再生密粒度13(混入率20%) 1.表層		3.0 (トン)	〇〇アスコン			35203.山口市 山口市 〇〇〇〇	2.再密粒	3.0 (トン)	100.0%
		合計		3.0 (トン)						0.0 (トン)	100.0%
その他建設資材	土砂	1.一種	2.路床	3,000.0 (締めm ³)						3,000.0 (締めm ³)	100.0%
				(締めm ³)						(締めm ³)	
		合計		(締めm ³)						(締めm ³)	100.0%
	砕石	1.クラ RC-40		12.6 (m ³)	〇〇砕石			35203.山口市 山口市 〇〇〇〇	1.再クラ	12.6 (m ³)	100.0%
		合計		12.6 (m ³)						12.6 (m ³)	100.0%
その他建設資材	塩化ビニル管・継手			(kg)						(kg)	
				(kg)						(kg)	
		合計		(kg)						(kg)	
	石膏ボード			(トン)						(トン)	
		合計		(トン)						(トン)	
その他建設資材	その他の建設資材			(トン)						(トン)	
				(トン)						(トン)	
		合計		(トン)						(トン)	

供給元種類
1.現場内利用
2.他の工事現場(内陸)
3.他の工事現場(海面)
4.再生資源化施設
5.土砂ストックヤード
6.その他

再生資材の名称(特定建設資材)
コンクリート 1.再生生コン 2.再生無筋コンクリート二次製品 3.その他
コンクリート及び鉄からなる建設資材 1.有筋コンクリート二次製品 2.その他
木材 1.木材(ボード類を除く) 2.木質ボード
アスファルト混合物 1.粗粒度アスコン 2.密粒度アスコン(閉粒度及び改質Asを含む)
3.細粒度アスコン 4.アスファルトモルタル 5.加熱アスファルト安定処理路盤材

再生資材の混入割合に関わらず、

土砂の利用について、現場内利用、他工事からの搬入が、計上されていることを確認！

再生資材の名称(その他の建設資材)
土砂 1.第一種建設発生土 2.第二種建設発生土 3.第三種建設発生土 4.第四種建設発生土 5.浚渫土
6.土質改良土 7.建設汚泥改良土 8.再生コンクリート砂 9.購入土、採取土
砕石 1.クラッシャーラン 2.粒度調整砕石 3.鉱さい 4.単粒度砕石 5.ぐり石、割ぐり石、自然石 6.その他
その他 (再生資材の名称を具体的に記入)

様式2 再生資源利用促進計画書(実施書) - 建設副産物搬出工

記載例

再生利用率を確認!

2.建設副産物搬出実施

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②+③+④	現場内利用		減量化		現場外搬出について								再生資源利用 促進率 (②+③+⑤) / ①(%)		
		用途	②利用量	うち現場内 改良分	減量法	③減量化量	搬出先名称	区分	施工条件 の内容	搬出先場所住所	運搬距離	搬出先の 種類	④現場外搬出量		うち現場内改良分	⑤再生資源 利用促進量
特定建設資材 廃棄物	コンクリート塊	2.0 (トン)					搬出先1 ○○砕石	2.民間	3.自由	52023.山口県 山口市 ○○○○	16 km	5.中間合外	2.0 (トン)	0.0 (トン)	2.0 (トン)	100.0%
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製素材 が廃棄物となったもの)						搬出先2				km					
	アスファルト・ コンクリート塊	2.0 (トン)					搬出先1 ○○アスコン	2.民間	3.自由	52023.山口県 山口市 ○○○○	18 km	4.中間合材	2.0 (トン)	0.0 (トン)	2.0 (トン)	100.0%
							搬出先2				km					
							搬出先1				km					
							搬出先2				km					
建設 廃棄物	その他がれき類						搬出先1				km					
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃 棄物となったもの)	125.0 (トン)					搬出先1 (株)○○○○	2.民間	3.自由	52023.山口県 山口市 ○○○○	21 km	5.中間合外	125.0 (トン)		125.0 (トン)	100.0%
	建設汚泥						搬出先2				km					
	金属くず						搬出先1				km					
	廃塩化ビニル管 ・継手						搬出先2				km					
	廃プラスチック (塩化ビニル管・ 継手を除く)						搬出先1				km					
	廃石膏ボード						搬出先2				km					
	紙くず						搬出先1				km					
	アスベスト (飛散性)						搬出先2				km					
	その他の分別 された廃棄物						搬出先1				km					
	搬出先2						搬出先1				km					
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)						搬出先2				km					
	建設 発生 土	第一種 建設発生土	13,330.0 (地山m3)	1.路盤	3,000.0 (地山m3)	0.0 (地山m3)		搬出先1 ○○残土処理場	2.民間	1.A指定	52023.山口県 山口市 ○○○○	3 km	14.受入(民)	9,330.0 (地山m3)	0.0 (地山m3)	4,000.0 (地山m3)
第二種 建設発生土							搬出先2 山口市○○工事	1.公共	1.A指定	52023.山口県 山口市 △△△△	5 km	2.他工(陸)	1,000.0 (地山m3)	0.0 (地山m3)		
第三種 建設発生土							搬出先1				km					
第四種 建設発生土							搬出先2				km					
浚渫土 以外の泥土							搬出先1				km					
浚渫土 (建設汚泥を除く)							搬出先2				km					
合計		13,330.0 (地山m3)		3,000.0 (地山m3)	0.0 (地山m3)								10,330.0 (地山m3)	0.0 (地山m3)	4,000.0 (地山m3)	30.0%

搬出先の種類(廃棄物)

- 1.売却
- 2.他の工事現場
- 3.広域認定による処理
- 4.中間処理施設(合材プラント)
- 5.中間処理施設(合材以外の再資源化)
- 6.中間処理施設(サーマルリサイクル)
- 7.中間処理施設(単純焼却)
- 8.最終処分場(海面埋立)
- 9.最終処分場(内陸埋立)
- 10.その他の処分

コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、木材について、中間処理施設が搬出先となっていることを確認。特に「10.他」としたために再資源化にカウントされていないものが多いため、要注意!

現場内利用が計上されていることを確認!

他工事への搬出分の計上を確認!